

株主・投資家の皆様へ

E-G 通信

第16期 第2四半期

2012年10月1日～2013年3月31日

掲示板監視・投稿監視・ユーザーサポートの
イー・ガーディアン株式会社

Build Happy Internet Life



EG E-Guardian
Build Happy Internet Life

証券コード: 6050

ソーシャルゲーム、投稿監視、ネット広告 システム販売を含めた中長期の海外戦略を

代表取締役社長

高谷 康久

Q1 2013年9月期第2四半期の連結決算について、
どう評価されていますか。**A1** 2013年2月に公表した上方修正予想を上回る
ことができました。

売上高は12億47百万円、営業利益は1億18百万円となり、2月5日に公表した上方修正予想を上回ることができました。その要因としては、第一にソーシャルゲーム関連が前期に続き、継続的に伸びたこと、第二にネット広告関連が大手企業との新規契約も含めて伸びたことなどが挙げられます。

こうした要因からの増収に加えて、2012年9月に六本木センターを閉鎖し、監視体制を全国規模で効率的に再編したことによるコスト削減も、利益率の向上に貢献しました。

Q2 2013年9月期の通期の連結業績見通しにつ
いてはいかがでしょう。**A2** 上方修正後の通期業績予想も着実に達成できる
ものと予想しています。

2013年9月期の売上高は25億15百万円、営業利益は1億65百万円と、連結決算開始以降、過去最高を記録することが予想されます。

外部環境ですが、ソーシャルゲームやネット広告関連が引き続き順調に拡大していくと見込まれます。加えて、アベノミクス^{※1}の効果がIT分野に大きく波及しつつあります。例えば、市販薬のネット販売が近く可能となる見込みですし、ネット選挙が2013年7月の参議院選挙から解禁となります。アメリカ合衆国大統領選挙では、各陣営ともネット関連で数百人のスタッフを抱えるようになっていますが、そうした時代が恐らく日本にも到来します。各陣営とも、プラットフォームをどうするか、どのソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)にターゲットを絞るか、運用をどうするかノウハウを持っているところは、ほとんどありませ

審査、ネット風評管理の好業績を踏まえ、 本格発動します。

ん。これらに関する新たな案件も多数受注していますし、引き合いも多くあり、こうした点が下期の追い風となると考えています。2013年2月に通期の業績予想も上方修正しましたが、それを着実に達成できるものと予想しています。

Q3 中長期的な戦略と海外展開についてはいかがで
しょうか。**A3** 「システムのイー・ガーディアン」として、今後の
海外展開を強化してまいります。

まず、海外展開についてですが、中国のSNSである新浪微博(Sina Weibo)向けに、日本企業がビジネス活用するための公式ページ運用支援サービスを、提供開始しています。日本企業が、中国でSNSを効果的に活用してビジネスを展開していくためには、国内よりもさらに周到でデリケートな対応が求められます。そのために、日本での生活が長く日本のクオリティを理解している中国人スタッフを日本で採用し、日本国内からサポートする体制を整えています。今後はますますこのようなニーズが増えていくと予想しています。

さらに、中国とタイを中心に、コールセンター・ビジネスを展開するマスターピース・グループ株式会社と提携しました。これは中国市場で、当社が開発した自動投稿監視システム「E-Trident」や、ソーシャルメディア運用システム「ソーシャルダッシュボード+」を販売するためであると同時に、今後さらに同社が強みを持つタイやフィリピンなどへの展開につながると考えています。また、英語案件も増えつつあり、中国語と英語でのサポート提供が二本の柱となってきています。

もう一つが、「システムのイー・ガーディアン」を強化していく戦略です。その一環として2013年4月末に企業向けのビジネスアプリケーションや、プラットフォームをクラウドで提供している世界トップ企業の株式会社セールスフォース・ドットコムと提携しました。当社は、広告審査や入稿管理の案件では、多くの場合、顧客企業からシステムインフラの運営も

受注していますが、今後は顧客企業の要請によっては、同社のアプリケーションのカスタマイズなども可能になります。そのための人員強化も現在行っています。さらに、同社の顧客は世界に広がっていますから、当社の「ソーシャルダッシュボード+」などのシステムを、世界で販売することが可能になります。システムは国境を越えて、世界で販売することが可能なので、これは今後の海外展開の大きな武器になっていくと考えています。

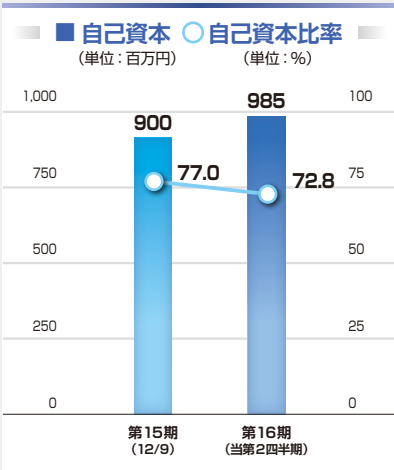
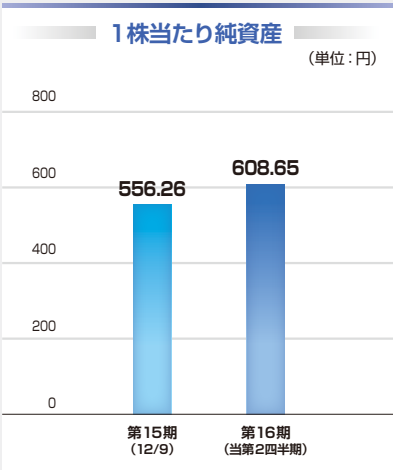
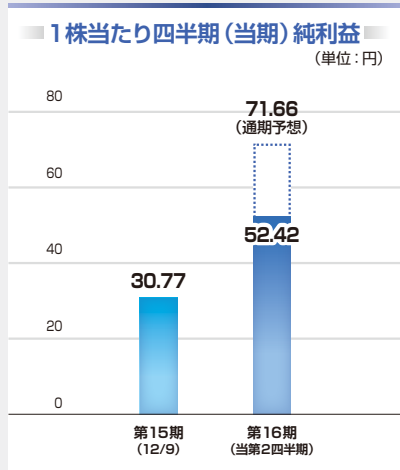
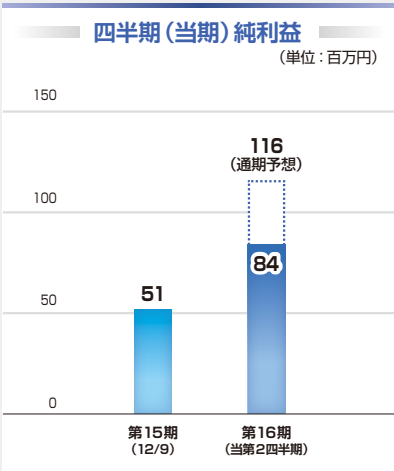
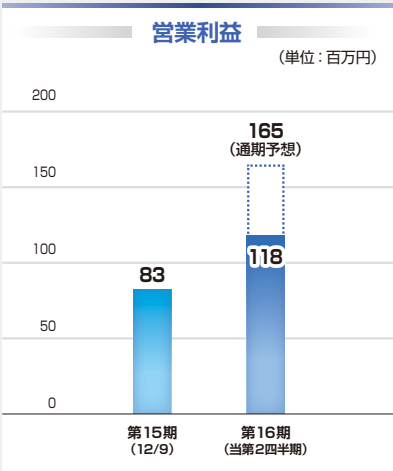
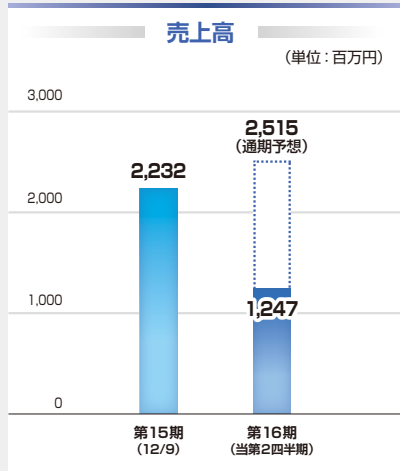
このように、当社の海外展開は、日本企業の海外進出を他社と提携しつつ、国内からサポートしていく段階にあり、いきなり大きなリスクをとって海外に拠点を設ける方策は、現時点では採用していません。顧客となるインターネット企業は、浮沈が激しいことも指摘されていますが、だからこそ当社は、少数の顧客のみに依拠するのではなく、広く顧客層を拡大しつつ、経営基盤の安定化を実現してきました。海外展開においても同様の考えに基づき、顧客企業が増えてリスクが低下してきた段階で、次期以降に独自の海外拠点を設けることを展望しています。その際には、“時間を買う”意味でM&Aの活用も有力な選択肢の一つと考えています。

Q4 株主の皆様へのメッセージをお願いします。**A4** 当社の企業価値をさらに高めていくことで還元
を図ってまいります。

当社は、一般社団法人新経済連盟^{※2}に参加し、政府への提言などを含め積極的にその活動を担っています。このような活動を通じ、発信力を強化していくことは、当社のブランド力や認知度を高めることにもつながります。ひいては、株主の皆様へ企業価値の最大化として還元されていくものと確信しています。株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※1 2012年12月に誕生した安倍晋三内閣の経済政策。

※2 さまざまな新産業の発展を通じ日本経済の発展に貢献することを目的として、IT関連企業などが参加して設立された経済団体。



当社の財務情報はホームページでも
 ご覧いただけます。



<http://www.e-guardian.co.jp/ir/index.html>

貸借対照表(要旨)

(単位：千円)

	当第2四半期 2013年3月31日現在	前連結会計年度 2012年9月30日現在
資産の部		
流動資産	1,121,570	917,894
固定資産	231,647	252,126
有形固定資産	34,048	38,474
無形固定資産	153,822	168,833
投資その他の資産	43,776	44,818
資産合計	1,353,218	1,170,020
負債の部		
流動負債	367,123	268,931
負債合計	367,123	268,931
純資産の部		
株主資本	985,186	900,449
資本金	340,059	340,059
資本剰余金	297,309	297,309
利益剰余金	421,984	337,130
自己株式	△74,166	△74,049
新株予約権	908	639
純資産合計	986,095	901,089
負債純資産合計	1,353,218	1,170,020

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位：千円)

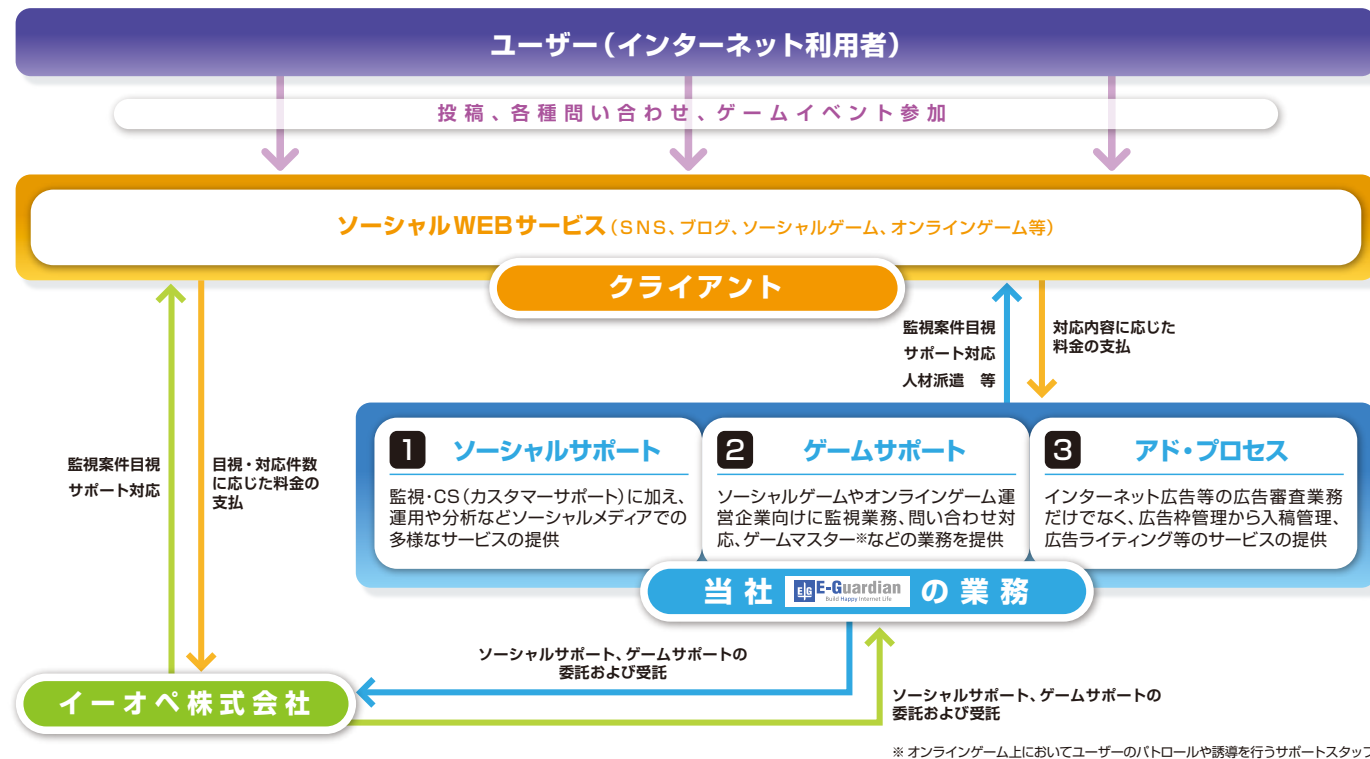
	当第2四半期 自2012年10月1日 至2013年3月31日	前連結会計年度 自2011年10月1日 至2012年9月30日
売上高	1,247,003	2,232,669
売上総利益	350,188	491,543
販売費及び一般管理費	231,535	407,923
営業利益	118,652	83,619
営業外収益	23,619	27,404
営業外費用	500	381
経常利益	141,771	110,641
特別損失	—	15,192
税金等調整前 四半期(当期)純利益	141,771	95,449
法人税等	56,916	43,954
少数株主損益調整前 四半期(当期)純利益	84,854	51,495
四半期(当期)純利益	84,854	51,495

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

	当第2四半期 自2012年10月1日 至2013年3月31日	前連結会計年度 自2011年10月1日 至2012年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	177,880	100,193
投資活動による キャッシュ・フロー	80	△135,412
財務活動による キャッシュ・フロー	△116	△76,224
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	177,844	△111,442
現金及び現金同等物の 期首残高	599,328	710,771
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	777,173	599,328

当社グループの事業は、以下の通りです。



コラム Column

ネット選挙 解禁と 当社の役割

インターネットを活用した選挙運動を可能にする改正公職選挙法が、2013年4月に成立し、7月の参議院選挙から全面解禁となります。これにより「Facebook」や「Twitter」などのSNSを使った選挙運動が可能となりますが、ネット選挙は若年世代など、新たな支持層を広げる契機となる半面、誹謗や中傷、なりすましなどの選挙妨害が発生する可能性もあります。

当社ではこのような動きに合わせて、2013年2月より「公職選挙法・選挙広告」に対応した風評調査・広告監視サービスを開始しました。当社のサービスが、政党、候補者、有権者にとって、安心・安全な選挙の提供の一助になればと思います。



(2013年3月31日現在)

会社概要	
商号	イー・ガーディアン株式会社 E-Guardian Inc.
代表者名	代表取締役社長 高谷 康久
設立	1998(平成10)年5月
資本金	34,005万円
従業員数	連結 638名(うち契約社員数533名)
本社	〒106-0045 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 4F TEL:03-5575-2561 FAX:03-5575-0621
センター所在地	■ 東京センター 〒106-0045 東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 6F TEL:03-5575-2562 FAX:03-6675-3030 ■ 立川センター 〒190-0012 東京都立川市曙町2-10-1 ふどうやビル 10F TEL:042-847-3300 FAX:042-847-3301 ■ 大阪センター 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル 20F TEL:06-6346-6080 FAX:06-6346-6180 ■ 宮崎センター 〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東4-1-2 宮崎野村證券ビル 7F TEL:0985-42-7900 FAX:0985-42-7901

子会社	■ イーオペ株式会社 〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-1-23 仙台Kビル 1F TEL:022-292-5375
-----	---

事業内容	■ ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング ■ リアルタイム投稿監視業務 ■ ユーザーサポート業務 ■ オンラインゲームカスタマーサポート業務 ■ コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務 ■ コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務 ■ 人材派遣業務
------	--

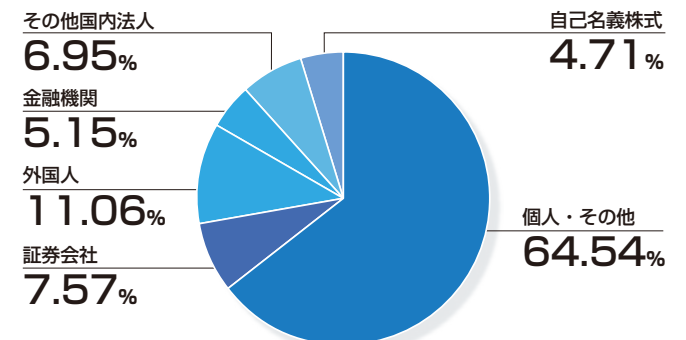
株式の状況

発行可能株式総数	5,400,000株
発行済株式の総数【うち自己株式80,147株】	1,698,800株
株主数	2,193名

大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
高谷 康久	167,700	9.87
イー・ガーディアン株式会社	80,147	4.71
日本証券金融株式会社	71,300	4.19
グリー株式会社	70,000	4.12
ドイチェバンクアーゲーロンドンビービー ノントリティークライアントツ613 (常任代理人 ドイツ証券株式会社)	69,941	4.11
東森 日出夫	50,000	2.94
バンクオブニューヨークジーシーエム クライアントアカウンツイービーディー (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	41,259	2.42
松井証券株式会社	31,900	1.87
永徳 克己	30,000	1.76
バンクオブニューヨークメロンエスエー エヌファイフォービーエヌワイジーシーエム クライアントアカウントイーエルエスシービー (常任代理人 株式会社三井住友銀行)	21,400	1.25

所有者別株式数の分布状況



ホームページのご紹介

ホームページでもさまざまな情報をご覧いただけます。

トップページ

<http://www.e-guardian.co.jp/>



株主・投資家情報

<http://www.e-guardian.co.jp/ir/index.html>



株主メモ

事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月に開催

公告方法 電子公告とする。
やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、
日本経済新聞に掲載して行う。

電子公告掲載URL
<http://www.pronexus.co.jp/koukoku/6050/6050.html>

株主名簿管理人 〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL：0120-782-031（フリーダイヤル）



イー・ガーディアン株式会社
<http://www.e-guardian.co.jp/>

〒106-0045
東京都港区麻布十番1-2-3 プラスアストルビル 4F
TEL：03-5575-2561 FAX：03-5575-0621

